



周囲の住宅地より段差の低い場所にある広場



広場を利用してグラウンドゴルフを楽しむ皆さん



①どんぐり公園と呼ばれ親しまれている辻の城公園
②公園の周囲には地域の人たちが手植えた花が育っています
③辻の城について話してくれた片岡区長



ちょっとそこまで！
わがまち散歩
Wagamachi Sankou

vol.60
つじの城

すっかりと初夏の匂いに包まれ、風薫る季節となりました。今回の散歩に選んだのは辻の城地区。閑静な住宅地が広がり、それぞれの家々では穏やかな暮らしが営まれています。さて、この町角では、どんな出会いが待っているのでしょうか。

新しい歴史を持つ辻の城

県道熊本高森線の寺迫交差点から国道443号を北上し、その西側に広がる地域が辻の城です。昭和56(1981)年、土地区画整理事業に伴い木山から分立して誕生した、比較的新しい歴史を持つ地区です。

「地区の歴史はまだ45年ほど。ここには造成当初の頃から暮らす方々に加え、新たに定住されたご家族も多く、さまざまな世代が共に暮らしています」と話すのは、区長の片岡涼一さんです。

地域のコミュニティづくりも盛んで、去る5月31日には子ども会、老人会、婦人会の協力を得て、公民館でゲーム大会などのイベントも開

催。「先日も地域の皆さんと辻の城公園(通称・どんぐり公園)に花を植えました。遊具も整備され、子どもたちが元気に走り回り、朝夕の散歩の途中でひと休みされる方も多く、まさに辻の城のオアシスです」と片岡さんが教えてくれました。



家々の庭先にはアジサイが咲いていました

防災機能と地域コミュニティを支援する場所

辻の城運動公園広場(通称・グリーンパーク)では、朝早くからグラウンドゴルフを楽しむ皆さんの元気な声が響きます。「毎週月・水・金に辻の城の私たちが利用させてもらっています」と皆さんは、広々としたグ

辻の城の発明家

「辻の城には、一人の発明家がおらずよ」。そんな話を耳にし、訪ねたのが矢野英俊さんです。その日、矢野さんは自宅前の菜園で、自作の手押し式肥料散布機を使いながら汗を流していました。「農作業中に『こういう道具があったら便利だな』と思ったら、まずは設計してみる。試作を繰り返して、思い通りのものができた時の達成感には、いつも新しいアイデアが浮かんでくるんです。

発明のヒントはYouTube



矢野さんが手作りした手押し式肥料散布機



ゴルフボールの箱出し機も作りました



ボールを集める回収機。これは既製品です

のような形をしたケージを転がすと、ボールが次々と吸い込まれていきます。「おーっ、こちらはレベルが高いですねっ!!」と驚くと、「いや、これは息子が買ってきてくれた既製品」とあっさり。



「いつもアイデアが浮かんでいます」と話す矢野さんと、「一緒にいて飽きません」と笑う妻のみつ子さん